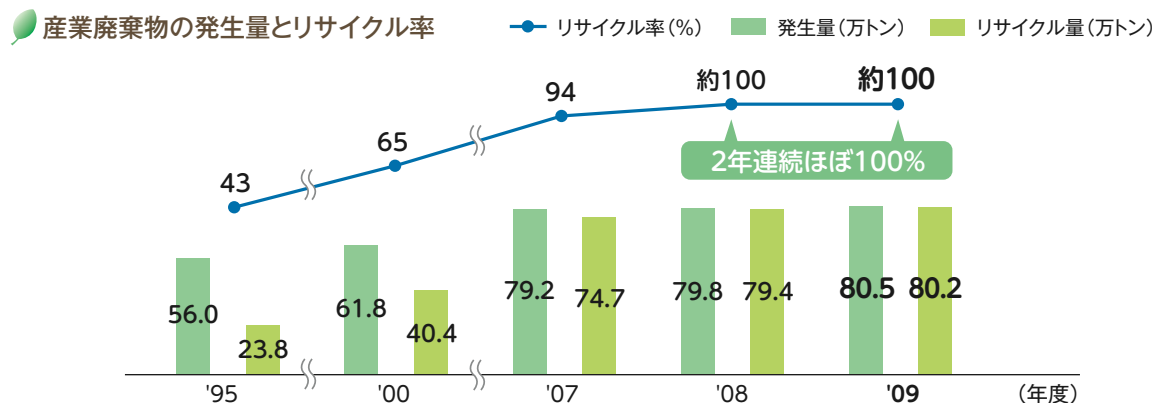


好循環の社会を目指して。

産業廃棄物はほぼ100%リサイクルしています。



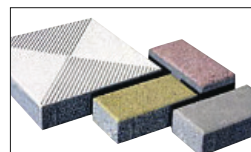
リサイクル(再生利用)への取組例

当社から発生する産業廃棄物には、火力発電所から発生する石炭灰、配電工事に伴う廃コンクリート柱(電柱)や、金属くずなどがあります。

これらの産業廃棄物は適切な管理・処理を行うとともに、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を徹底しています。



リサイクル



リサイクル



ご存知ですか?

3Rとは。

ゴミを3つのRで減らそうとするもので、一目のRはゴミの量を減らすリデュース(Reduce)、二目のRは1度使ったものを繰り返し使うリユース(Reuse)、三目のRは使い終わったものをもう一度資源に戻して製品にするリサイクル(Recycle)のことです。

3Rの考え方に、不要なものの受け取りを断るリフューズ(Refuse)、壊れた物を修理して使うリペア(Repair)を加えて、5Rとする考え方もあります。



【リデュース】 Reduce

発生抑制
ゴミも資源ももたら減らす

【私たちができること】

- ゴミになるものを買わない・もらわない
- 長く使える製品を買う



【リユース】

Reuse

再使用
繰り返し使う

【私たちができること】

- リターナブル容器(ビールびんのように販売店で回収し、専門業者で洗って再使用する容器)のものを買う
- リサイクルショップを利用する

【リサイクル】

Recycle

再生利用
資源として再び利用する

【私たちができること】

- 資源として分別する
- リサイクルされた製品を買う

九州電力では、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進する
 ゼロエミッション活動を展開しています。



古紙は、2002年度から継続して100%リサイクルしています。

古紙リサイクル率100%に向けた取組みを開始した2002年度以降、100%リサイクルを継続しており、回収した古紙の一部は、グループ会社の九州環境マネジメント(株)で、コピー用紙、紙ひも、トイレトペーパーに再生されています。

古紙リサイクルの流れ

回収

古紙は専用の回収袋で回収(機密文書に対応)



運搬

文書類の盗難・飛散を防ぎ、万全な体制で運搬



リサイクル

回収した古紙はグリーン製品の原料としてリサイクル



機密抹消(破碎圧縮処理)

文書類をリサイクル可能な最小サイズに粉碎し、密閉プレス



鶏ふんを、発電などに有効利用しています。

グループ会社のみやざきバイオマスリサイクル(株)は、鶏ふんを燃料とした国内最大級のバイオマス発電所で、年間約13万トンの鶏ふんを受け入れて燃焼し発電(出力:11,350kW)を行うほか、焼却灰は肥料の原料として有効利用しています。

また、バイオマス発電は再生可能エネルギーであるため、地球温暖化対策にも貢献しています。



みやざきバイオマスリサイクル発電所(宮崎県児湯郡川南町)
 (右上写真: 肥料の原料とする焼却灰)

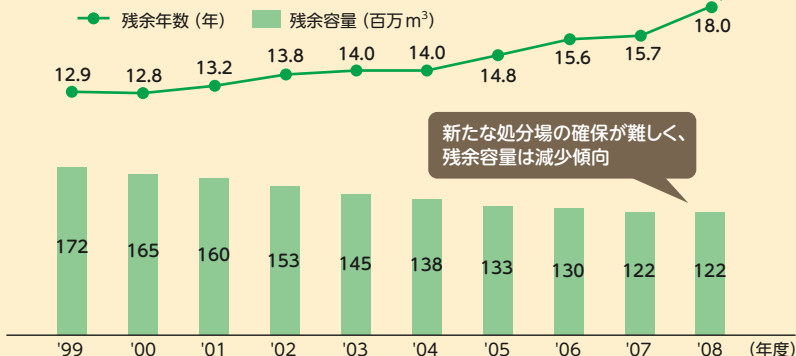
ご存知ですか?

日本の埋立処分場の状況。

リユースも、リサイクルも難しいゴミは、埋立処分することになります。その量は、リサイクル率の向上で減る傾向にあるため、残余年数(埋立処分場が満杯になるまでの残り期間)は延びています。しかし、埋立処分場は新たな場所の確保が難しいので、残余容量(埋立処分できる量)は減っています。

私たち一人ひとりの3Rへの取組みにより、ゴミの量をできるだけ減らすことがとても重要です。

* 埋立処分場の残余容量及び残余年数の推移(一般廃棄物)



リサイクル率の向上により
 残余年数は増加傾向

新たな処分場の確保が難しく、
 残余容量は減少傾向

(環境省資料より作成)